

シネラ

fiaf

国際フィルム・アーカイブ連盟=FIAFは
映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

4
No-115



大映映画史

特別企画

日本を代表する映画会社の歴史を辿るシリーズ第3弾
戦後「羅生門」等の作品で国際的に日本映画を知らしめた大映映画を特集



夜の河

収蔵作品特集

現代台湾映画特集

現代台湾映画の秀作・傑作を特集

黒狗視分が来た



運転手の恋



小雨の歌



大映映画史

戦中に発足し、50年代に「羅生門」「雨月物語」等の作品で国際的に日本映画を知らしめ、60年代に「眠狂四郎」「座頭市」等で人気を博した大映映画を特集

4月26日(水)~
5月14日(日)

※休館日・休映日除く

観覧料:600円(大人)500円(大学生・高校生)400円(中学生・小学生)

*定員制・各回入替制

*チケットは「藤村志保シネマートーク」以外はすべて当日券、前売り券はありません。

障がい者の方及び福岡市在住の65才以上の方は300円。(手帳の提示が必要です)

忍びの者

おすすめ



1962年/35ミリ/モノクロ

104分/大映

監督:山本薩夫

出演:市川雷蔵、藤村志保

時代は戦国末期、天下統一の野望にもえる信長は延暦寺や石山本願寺などの宗門の掃討を行っていた。伊賀の国、真言修験僧の流れをくむ、百地三太夫を頭とする百地砦の忍者たちは信長の所行が許せず、信長暗殺を画策する。また百地砦の山向こうには敵対する忍者集団の藤林砦があった。こちらも百地砦に先を越されまいと信長暗殺へと向かうのだった。百地砦の忍者・石川五右衛門は砦でも一目置かれる存在だったが、なぜか信長暗殺の指令はおりなかった。ある日五右衛門は、三太夫の妻に誘惑されて関係をもってしまう。掟を破ったことで追われる身となる五右衛門だが、これはすべて三太夫の策略であり、五右衛門は三太夫の指示で派手な泥棒活動をさせられる。62年に製作された本作は市川雷蔵主演の最初のシリーズ映画だったが、大ヒットとなり66年まで8作品が製作された。それまでの荒唐無稽な忍者と違って、リアリズム感のある忍術と権力闘争、山本薩夫監督の歯切れのよい演出により、忍者ブームを巻き起こしました。市川雷蔵が石川五右衛門に扮し、さうとした忍者像を見せ、そして眠狂四郎と並ぶ雷蔵主演の人気シリーズとなります。また純粋な心を持った女性(藤村志保)により、五右衛門が人間性に目覚めるというそれまでにない斬新な設定などが高く評価されました。

●4月 28日(金) 14:00

●5月 6日(土) 14:00

王将

●5月 3日(水・祝) 16:30

●5月12日(金) 14:00



1948年/35ミリ

モノクロ/93分

大映

監督:伊藤大輔

出演:阪東妻三郎

水戸光子

戦前に活躍した将棋界の奇才、坂田三吉を描いた北条秀司の戯曲「王将」を時代劇の巨匠、伊藤大輔が監督、阪東妻三郎主演で映画化した日本映画を代表する名作の一つ。大阪に住む草履職人の三吉は将棋好きで、東京から有段者を多く招いた将棋大会でも連戦連勝を続けるが、花形棋士の関根七段に「千日手」で破れてしまい…。

羅生門

●5月 4日(木・祝) 11:00

●5月13日(土) 14:00



1950年/35ミリ

モノクロ/88分

大映

監督:黒澤明

出演:三船敏郎

京マチ子

芥川龍之介の「藪の中」をもとに描いた黒澤明の代表作の一つ。ベネチア映画祭でグランプリを受賞して黒澤の名を世界に知らしめただけでなく、日本映画が世界的に注目、評価されていく契機となった歴史的な名作。脚本家、橋本忍のデビュー作でもある。

雨月物語

●5月 4日(木・祝) 14:00

●5月13日(土) 16:30



1953年/35ミリ

モノクロ/97分

大映

監督:溝口健二

出演:田中絹代

森雅之

上田秋成の「雨月物語」を翻案した川口松太郎の小説を原作に、巨匠、溝口健二が手掛けた戦後の代表作の一つ。戦国時代、陶器職人とその妻と貧農の夫婦という四人の男女がそれぞれ異なる数奇な運命を、幻想的な映像美で描き出し、ベネチア映画祭で準グランプリにあたる銀獅子賞を受賞している。

地獄門

●5月 3日(水・祝) 11:00

●5月12日(金) 19:00



1953年/35ミリ

カラー/88分

大映

監督:衣笠貞之助

出演:長谷川一夫

京マチ子

原作は菊池寛の「袈裟の良人」。日本映画で初めてイーストマン・カラーを使用し、色彩指導に画家の和田三造を起用した、平安時代を舞台とした絢爛豪華な時代絵巻。反清盛勢力の目を欺くために、替玉となった袈裟。彼女の護衛役の盛遠はその美しさに心奪われるが…。カンヌ映画祭グランプリ受賞。

夜の河

●4月30日(日) 16:30

●5月11日(木) 14:00



1956年/35ミリ

カラー/104分

大映

監督:吉村公三郎

出演:山本富士子

上原謙

ミス・ニッポン出身の山本富士子が演技面でも著しい成長を見せ、名実共に日本映画界を代表する女優として認められた作品。女性映画の名手、吉村公三郎が初めて手掛けたカラー作品でもあり、彼の代表作の一つである。京都の染物職人の娘で自ら父をしのぐ腕と才覚を持つきわは、ある出来事をきっかけに大学教授の竹村と知り合い…。

おとうと

●5月 3日(水・祝) 14:00

●5月13日(土) 11:00



1960年/35ミリ

カラー/97分

大映

監督:市川崑

出演:岸恵子

川口浩

親の愛情に飢え、非行に走る弟が唯一心を開くのが、いつも明るく振る舞い、家族のために献身的に尽くす姉だった…。文豪、幸田露伴の娘、幸田文の自伝的小説の映画化。カラーワイドスクリーンの画面を効果的に使った演出、宮川一夫のカメラワークも秀逸な名作。

妻は告白する

●4月30日(日) 11:00

●5月10日(水) 14:00



1961年/35ミリ

モノクロ/91分

大映

監督:増村保造

出演:若尾文子

川口浩

原作は弁護士、円山雅也の「遭難・ある夫婦の場合」。大学助教の妻と若い会社員の山岳パーティが遭難し、三人つながった状態で宙づりになる。妻は助かるために夫のザイルを切り離してしまい…。増村保造と若尾文子のコンビによる代表的作品。

新選組始末記

●4月29日(土・祝) 16:10

●5月 7日(日) 11:00



1963年/35ミリ

カラー/93分

大映

監督:三隅研次

出演:市川雷蔵

城島三郎(若山三郎)

「新選組」が広く一般に注目されるようになるのは、子母沢寛が当時の関係者などからの取材をまとめた「新選組始末記」から。新選組の物語の原典ともいえるこの作品を原作として時代劇映画の名手、三隅研次が演出、市川雷蔵、若山三郎、天知茂らが主演し、前隊長、芹沢鴨の暗殺から池田屋騒動までを中心に描いている。

好色一代男

●4月27日(木) 14:00

●5月 5日(金・祝) 16:30



1961年/35ミリ

カラー/92分

大映

監督:増村保造

出演:市川雷蔵

若尾文子

元禄時代。裕福な商人の息子、世之介は無類の女好き。家を継ぐために真面目に働いてほしいという親の願いも空しく、毎日遊び回っていた。あまりの金遣いの荒さに親から勘当されるのだが、日本中を流浪しながらも女好きは変わらないのだった。井原西鶴の「好色一代男」を映画化した秀作。

雁の寺

●4月27日(木) 19:00

●5月 6日(土) 16:30



1962年/35ミリ

パートカラー

98分/大映

監督:川島雄三

出演:若尾文子

三島雅夫

原作は直木賞を受賞した水上勉の同名小説。洛北にある由緒ある禅寺の中で繰り広げられる住職とその愛人の愛欲。そしてその行為をのぞき見る、禅寺に預けられた不幸な生い立ちの若い僧侶。エロチックでサスペンスに満ちた犯罪ドラマで、素晴らしい映像美と若尾文子の妖艶な魅力に溢れている。

座頭市物語

●4月30日(日) 14:00

●5月11日(木) 19:00



1962年/35ミリ

モノクロ/96分

大映

監督:三隅研次

出演:勝新太郎

天知茂

62年~89年まで全26本が製作され、勝新太郎の人気を決定づけたロングランシリーズの第一作。子母沢寛の書いた短いエピソードから生まれた座頭市は大ヒットとなり、アジア各国でも上映された。三隅研次のメリハリのきいた演出、敵対する剣客を演じる天知茂のクールさ等、プログラムピクチャーを越えた完成度の作品となっている。

眠狂四郎勝負

●4月29日(土・祝) 11:00

●5月 7日(日) 14:00



1964年/35ミリ

カラー/83分

大映

監督:三隅研次

出演:市川雷蔵

藤村志保

63年から69年まで市川雷蔵主演で12本製作された眠狂四郎シリーズの第二作。ニヒルな眠狂四郎のイメージが完成され、シリーズの実質的な出発点になった作品。偶然出会った幕府財政改革に意欲を燃やす老勘定奉行の一徹さに興味をもった狂四郎は、勘定奉行の改革を阻止しようとする勢力に立ち向かうことになる。



みるん

歌ふ狸御殿

●5月 4日(木)祝 16:30
●5月14日(日) 11:00

1942年/35ミリ

モノクロ/84分

大映

監督:木村恵吾

出演:高山廣子

宮城千賀子



「歌ふ狸御殿」は臨戦態勢下の日本で作られたとは思えないほど、娯楽一辺倒の和製ミュージカルとして大ヒットを記録した作品。シンデレラを下敷きに、時代劇スターの高山廣子を主役に、相手役を宝塚出身の宮城千賀子、その他、宝塚出身の草笛光子、浅草オペラの益田喜頓、歌手の楠木繁夫など芸達者を揃えている。

近松物語

●5月 5日(金)祝 11:00
●5月14日(日) 14:00

1954年/35ミリ

モノクロ/102分

大映

監督:溝口健二

出演:長谷川一夫

香川京子



原作は近松門左衛門の「大経師首屠」。戦後の溝口の代表作の一つであり、溝口美学の集大成ともいえる作品。江戸時代の京都で誤解と周囲の人々の悪意や行き違いから、大店の妻・おさんと使用人の茂兵衛は密通の罪を負わされることになる。たまりかねたおさんは家を飛び出して…。

新・平家物語

●4月26日(水) 14:00
●5月 5日(金)祝 14:00

1955年/35ミリ

カラー/107分

大映

監督:溝口健二

出演:市川雷蔵

久我美子



平安末期、次第に勢力を拡大する武士達だが、あくまで公家達の手先のような存在でしかなかった。若き平清盛は、公家達の権力闘争の手先にすぎない状況に不満を抱き、自分が権力を握る野望を持って勢力を拡大していく。市川雷蔵の若武者ぶりが素晴らしく、長回しを基調とした溝口健二の演出も絶賛された。

華岡清洲の妻

●4月28日(金) 19:00
●5月 6日(土) 11:00

1967年/35ミリ

モノクロ/100分

大映

監督:増村保造

出演:市川雷蔵

若尾文子



江戸時代。世界で最初の全身麻酔による手術に成功した華岡清洲。しかし麻酔薬の開発に成功するまでには長い年月と、その裏に隠された清洲の妻と母親との確執があった。意地を張り合い競って麻酔薬の実験台になろうとする妻と母親を、若尾文子と高峰秀子が火花を散らすようなすさまじさで演じている。

収蔵作品特集

現代台湾映画特集

現代台湾映画の秀作・傑作を特集

4月1日(土)～9日(日) ※休館日・休映日除く

観覧料:500円(大人)400円(大学生・高校生)300円(中学生・小学生)

* 定員制・各回入替制 * チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
障がい者の方は無料。福岡市在住の65才以上の方は半額。(手帳の提示が必要です。)

夜に逃れて

●4月 1日(土) 14:00
●4月 7日(金) 14:00

Fleeing By Night



2000年/35ミリ/カラー/120分/台湾

日本語・英語字幕付き

監督:シュ・リーコン、イン・チー

出演:ルネ・リウ、ホアン・レイ

1930年代の天津。劇場主の娘インアーは崑崙の看板スター、リン・ジョンに魅了されるが、彼女にはシャオトンという婚約者がいた。ところがシャオトンもまたリン・ジョンに魅せられ、二人は親密な関係になっていく。崑崙「林冲夜奔」が物語に絡められ登場人物達の数奇な運命が描かれる。

運転手の恋

●4月 1日(土) 17:00
●4月 8日(土) 14:00

The Cabbie



2000年/35ミリ/カラー/94分/台湾

日本語・英語字幕付き

監督:チャン・ホアクン、チェン・イーウェン

出演:チュ・チョンパン、宮沢りえ

アチュアンは父が経営するタクシー会社で、ドライバーとして勤務していた。彼は女の子より車が好きという変わり者だったが、ある日出会った婦人警官ジンウエンに一目惚れしてしまう。以来アチュアンは彼女の気を引こうと、彼女の目の前で交通違反を繰り返すのだった。婦人警官ジンウエン役を宮沢りえが演じている。

人間喜劇

●4月 2日(日) 14:00
●4月 8日(土) 11:00

The Human Comedy



2001年/35ミリ/カラー/117分/台湾

日本語・英語字幕付き

監督:ホンホン

出演:チャオ・ツァン、ウェン・チーシン

4つの違ったタイプの喜劇により構成されたオムニバス映画。物語ベースは中国の古い道徳観を記した「二十四孝」から取られており、トニー・レオンに憧れる靴屋の娘、芝居に熱中する地方出身の学生、理想のマンションを探すカップル、台風の夜急病の妻を病院に運ぶ男と、いずれも現代台湾に住む人々の断面をコミカル切り取って見せる。

小雨の歌

●4月 5日(水) 14:00
●4月 9日(日) 11:00

Southbound Swallow



2002年/35ミリ/カラー/85分/台湾

日本語・英語字幕付き

監督:リエン・チンホア

出演:チェン・シアンチー、トゥアン・ジュンハオ

シャオエンの祖父は国民党軍の兵士として台湾に渡った。彼女は自由を求め憧れの台湾に渡るため、祖父と偽装結婚をし花嫁として台湾にやってくる。しかし台湾政府はなかなか身分証を発行せず、仕事のないシャオエンはやむなく売春をして生計を立てるのだった。中国からの不正入国の問題を扱った作品だが、シャオエンの悲しさが心に残る。

悪女列傳

Bad Girl Trilogy

●4月 1日(土) 11:00
●4月 8日(土) 17:00

1998年/35ミリ/カラー/114分/台湾

日本語・英語字幕付き

監督:ウェン・ヤオティン、リン・チンシエ、チャン・インユウ

出演:ファン・ルイジュン、チャン・チヤオ

三人の若手監督によるオムニバス映画。「2番手のクイーン」「私の可愛い拳銃」「猫ちゃん、犬ちゃん」の三話により構成されているが、三話に共通のテーマは「悪女」。しかし「悪い女」ではなく、台北を舞台に自己主張をするかわいい現代的な悪女像が描かれる。

檳榔売りの娘

●4月 2日(日) 11:00
●4月 7日(金) 19:00

Betelnut Beauty



2001年/35ミリ/カラー/106分/台湾

日本語・英語字幕付き

監督:リン・チェンシェン

出演:チャン・チェン、リイ・シンジェ

シャオフォンは兵役を終え、新しい生活を求めて台北にやって来た。台北に住むイーフェイは家族の束縛を嫌い家を飛び出した。若い二人は偶然出会い、一緒に暮らし始める。イーフェイはピンロウ売りの屋台で働くのだが、シャオフォンの仕事はなかなか見つからない。若い世代の恋を切なく共感を持って描いた作品。

黒狗親分が来た

●4月 6日(木) 14:00
●4月 9日(日) 14:00

Comes The Black Dog



2004年/35ミリ/カラー/115分/台湾

日本語・英語字幕付き

監督:イン・チー

出演:タイ・パオ、クー・シュウチン

キエドはギャンブル好きのため暴力団から借金をしていた。暴力団のボス「黒狗」からの取り立てから逃げるため、「黒狗」の恩人だったキエドの父が急死したと偽り、嘘の葬式を上げようとする。そのためには警官をしているキエドの弟リーの協力が必要となる。リーは堅物だが、兄のためにやむなく協力するのだった。

藤村志保 シネマトーク「私の歩いた大映映画」

4月29日(土・祝)
15:00～16:00出演:藤村志保 司会:古山和子
観覧料:800円(前売り600円)

* 開場は開演の30分前
* シネマトーク観覧料は16:10からの「新選組始末記」とセット料金
* 高齢者及び障がい者割引なし
* 前売り券は3月1日(水)から、アトリエ(博多リバーライン地下2階。電話281-0103)、映像ホール・シネラ受付にて発売



ふじむらしほ

フ ロ フ ィ ー ル

神奈川県川崎市出身。62年大映映画、島崎藤村の「破戒」で映画女優としてデビュー。亡き市川雷蔵の相手役として「忍びの者」「眠狂四郎」等多数の作品に出演。大映時代劇のヒロインとして活躍。最近ではNHK「てるてる家族」等のテレビドラマや、舞台「父の詫び状」や「北越誌」等、映画は「カーテンコール」や「二人日和」等出演。源氏物語や童話の朗読に積極的に取り組み、また、地味唄を亡き武原はんに師事、国立大劇場などでリサイタルを開いている。平成11年毎日映画コンクール田中絹代賞受賞。

4月 5月

上映スケジュール

1 土	[11:00] 悪女列傳	[14:00] 夜に逃れて	[17:00] 運転手の恋
2 日	[11:00] 檳榔売りの娘	[14:00] 人間喜劇	
3 月		休館日	
4 火		休映日	
5 水		[14:00] 小雨の歌	
6 木		[14:00] 黒狗親分が来た	檳榔売りの娘
7 金		[14:00] 夜に逃れて	[19:00] 檳榔売りの娘
8 土	[11:00] 人間喜劇	[14:00] 運転手の恋	[17:00] 悪女列傳
9 日	[11:00] 小雨の歌	[14:00] 黒狗親分が来た	

現代台湾映画特集

◎ 映像ホール・シネラは
機器メンテナンスのため休映します。
(4月10日～25日)

◎ 福岡市総合図書館は
特別整理・点検のため、休館します。
(4月11日～19日)



好色一代男

25 火		[14:00] 新・平家物語	
26 水		[14:00] 好色一代男	[19:00] 雁の寺
27 木		[14:00] 忍びの者	[19:00] 華岡清洲の妻
28 金		[15:00～16:00] 藤村志保 シネマトーク「私の歩いた大映映画」	[16:10] 新選組始末記
29 土(祝)			
30 日		[11:00] 妻は告白する	[14:00] 座頭市物語
5/1 月			
2 火		休館日	
3 水(祝)		休館日	
4 木(祝)		[11:00] 地獄門	[14:00] おとうと
5 金(祝)		[11:00] 羅生門	[14:00] 雨月物語
6 土		[11:00] 近松物語	[14:00] 新・平家物語
7 日		[11:00] 華岡清洲の妻	[14:00] 忍びの者
8 月		[11:00] 新選組始末記	[14:00] 眠狂四郎勝負
9 火		休館日	
10 水		休映日	
11 木		[14:00] 妻は告白する	座頭市物語
12 金		[14:00] 夜の河	[19:00] 座頭市物語
13 土		[14:00] 王将	[19:00] 地獄門
14 日		[11:00] おとうと	[14:00] 羅生門
		[11:00] 歌ふ狸御殿	[14:00] 近松物語

大映映画史



おとうと

愛称決定

「みるん」に
決まりました
よろしくね



応募総数116件の中から、映像ホール・シネラのキャラクター(デザイン:大宝拓雄氏)の愛称が決まりました。

ベストネーム賞に輝いたのは、福岡市中央区の中島様です。「キャラクターをみた途端、目があったような気がして・・・浮かんだ名前です。くるとした目が、愛らしいキャラクターだと思います。」とのことでした。また、シネラ賞には、福岡市中央区/豊田様、福岡市早良区/野村様が選ばれました。

たくさんのご応募ありがとうございました。
皆さん、映像ホール・シネラのキャラクター みるん♪
可愛がってください。



次号予告

収蔵作品特集
60年代韓国映画特集
ユ・ヒョンモク監督やシン・サンオク監督などの活躍で黄金時代を築いた60年代韓国映画の特集

5月17日(水)～25日(木)

●上映作品
「誤発弾」
「金葉局の娘たち」
「米」
ほか4本

■ ホームページ
「うえぶシネラ」をご覧ください。

● うえぶシネラアドレス
<http://www.cinela.com>

INFORMATION

■ ビデオ編集技術研修室のご案内

ビデオ研修室では、家庭で撮影されたビデオテープ(例えば旅行、結婚式、学校行事など)の編集に利用できます。(使用料1時間500円) *詳しくは福岡市総合図書館(代表) 092(852)0600ビデオ研修室まで

■ 交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

地下鉄: 西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス: *天神～都市高速経由～福岡タワー南口(所要時間: 昼間で約20分) *博多駅～都市高速経由～福岡タワー南口(所要時間: 昼間で約25分) 福岡タワー南口バス停から徒歩3分。いずれも、昼間は10～15分間隔で運行されていますので、大変便利です。お近くのバス停からご利用につきましては、西日本鉄道テレホンセンター(電話 733-3333)に直接お問い合わせください。

福岡市総合図書館
映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館
(代表) 092(852)0600
映像資料課 092(852)0608
FAX 092(852)0609
福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ
ホームページアドレス <http://www.cinela.com>

適職発見、人材派遣。

長年の実績と信頼であなたのキャリアアップを応援します。

人材派遣の登録、お問合せは

NTTマーケティングアクト九州
<http://www.kyu.nttact.com>

0120-111-866
福岡市博多区上呉服町10番10号
呉服町ビジネスセンタービル5F

NEC

〒812-8626 福岡市博多区御供所町1-1 (西鉄祇園ビル)
電話 (092) 271-7700